

牛頭山 宝寿院

ぼだい樹

令和元年お施餓鬼

お寺の行事やお墓などで見かける
この細長い木の板

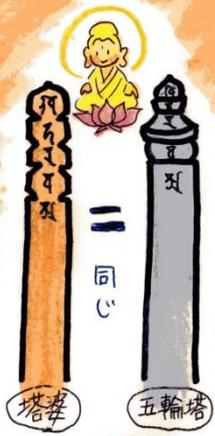


「塔婆」といいます

宝寿院でもご供養の時用いますが、
この塔婆とはいったい何でしょう？

これらの仏塔を建てることは大
変な善行であると古来より
様々な経典に書かれています。

中でも五輪塔は別名「供養塔」と呼ばれ、弘法大師・空海はその著書で「五輪塔を建てることは今生きている私たちが日ごろ何気なく犯してしまっている罪をも滅する甚大な功德がある」と説きます。



この五輪塔の形を木で模して作られたのが、私たちが今目にする「お塔婆」なのです。

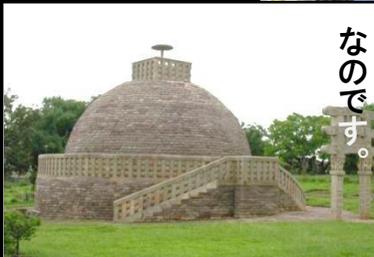
塔婆の語源は仏教の故郷インド。
お釈迦様の「ご遺骨(お舍利)を納めた仏塔「ストウーパ」を音写した

「卒塔婆」を略したものです。

お婆ちゃんとは関係ないみたいですね。



原始的なストウーパはお椀を伏せたような丸い形の建物です。
宝寿院の地藏堂は、インドを旅した住職が「サンチーのストウーパ」から着想を得て建立したご供養のお堂なのです。



塔婆の善行をすることで
この世界で生きている
私たちが功德を積み、
心の安心を得て

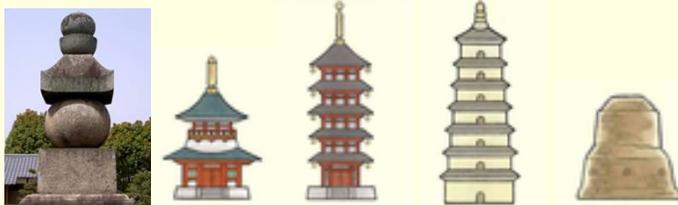


亡き人やご先祖様だけでなく、今も困難な状況にある生きとし生ける全ての命の幸せの為に祈り、善い功德をお分けすることが、お盆やお施餓鬼の大切な意義なのです。

今年も心を込めて、共に
お参り致しましょう！

仏塔の変遷

インドの円いストウーパがシルクロードを通り中国・日本へと伝わる中で「五重塔」や「大塔」等成形を変え



五輪塔 ← 大塔 ← 五重塔 ← 大雁塔 ← グメーク
(日本) (日本) (中国) ストウーパ

平安時代後期には石造りの「五輪塔」というものが建てられる様になりました。

◆御詠歌始めませんか？ 毎月第1、3木曜13時半～15時
お茶を飲みながら楽しく練習しています。歌が得意でなくても大丈夫！ 宗旨宗派問いません。まずは見学にお越しください。

◆写経・写仏会 毎月21日 10時～16時
☆毎月1・8・15日10時～ 厄除け薬師護摩祈禱

☆相性・運勢相談、家相、命名のほか、安産・子授け祈禱、地鎮祭、完成式、水子供養は随時ご予約受け付けております。

津島 宝寿院

検索

<http://houjyuinn.net/>

〒496-0851 津島市神明町2番地
TEL 0567-25-4154